

中学生の部

白石中学校 2年生 計198名
幌東中学校 2年生 計129名
東白石中学校 2年生 計182名



中学生の部

白石中学校

奮闘記

白石でっち奉公

5

笑顔！ 元気！ 園児たちに囲まれて

園児たちにすっかり気に入られて、一緒にグルグル回ったり、砂まみれになったりして「想像していたよりも体力が必要です！ 急にケンカが始まったりすることもあったので、ひとつのところに集中せず、周り全体に気を配らなければいけないんだなと思いました」と、大忙し。「園児と早く仲良くなるために、常に笑顔で、たくさん話しかけることを心がけています」将来は立派な保育士になれそうですね！

thankyou mail

札幌市立白石中学校 2年 小原 澄美

小さい子のお世話って思いより大変でもやりがいのある仕事でした。はじめてあんなところにいるのははじめてだったので、とても楽しかったです。ただ、どういことをきいてくれない子やすぐにヤダーという子には、どうすれば良いのか分からなくて困りました。自分がこうい気が付かないこととか、たくさんあったけれど先生が注意してくれました。私がまったく気がまわらないところまで目を向けていてとてもすごいなあと思いました。この経験はいろいろな場面で活かしていきたいです。

奮闘記

白石でっち奉公

6

白石消防署

憧れの防火衣を装着

消火器の使い方や中身の詰め替えの仕方を教わりました。詰め替え作業では「消火器に安全ピンがあるなんて知らなかったです」「最後に空気を入れるんですね」と、興味津々。何キロもある防火衣を着た生徒は「重いし、熱いです。これを着て走る消防士さんは、すごい体力だなあと思いました」と、改めて消防士に憧れを抱いた一日になったようです。

「楽しかったこと」はなんですか？

「苦労した点は…」

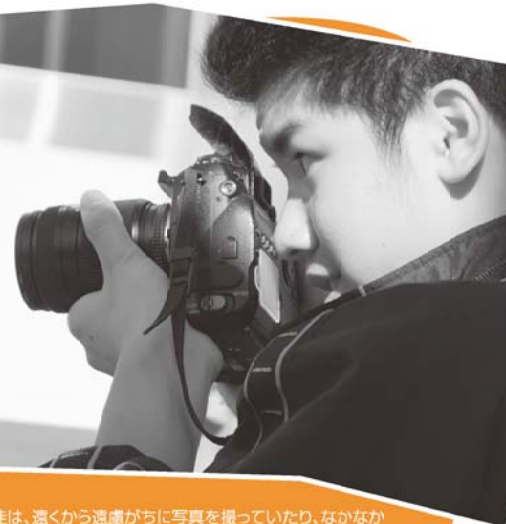
奮闘記

白石でっち奉公

7

岩橋印刷(株)

「取材」という仕事というのが内容が分らず、とても緊張して、やってきた二人の生徒は、遠くから遠慮がちに写真を撮っていたり、なかなか話を聞くことができません。しかし、驚くほどすぐに慣れて、近くでいい表情を撮ろうと、様々な角度で撮影したり、積極的に動いて話を聞きにいったりする生徒たち。「話を聞くタイミングが少し分かりました」「積極的に近くに行ったほうが、いい写真が撮れますね」と、たった一日ですっかり取材記者。とてもたくましくなりました。



thankyou mail

札幌市立白石中学校 2年 佐藤 颯

取材することは意外に難しく、知らない人に質問したり、取捨するタイミングは毎回やってもなれる事はできなかった。しかし、逆に知っている人に質問したり、取材するタイミングは得たがスムーズにできた。保育園などの所では、取材する際に邪魔されて、とても大変だったので、取材は簡単な物ではないと覚悟した。質問した時の内容をメモ帳にメモするのが大変だった。でっち奉公の時本当にお世話になりました。学んだ事を生かし、積極的に行動できるようにしたいです。

thankyou mail

札幌市立白石中学校 2年 植松 祐貴

消火器の使い方や放水訓練、消防車に乗せていただいたり、とても楽しい体験ばかりでした。でも必事やあいつが小さかったからしれないと思っています。防災センターでは脱出の後すぐに仕事に入りまして、地蔵の方ではアテンダントさんの解説に合わせて、聴いたり、靴をそろえたりしました。受付では、シアターのメガネをふいたり、掃除をしました。ほかには職業体験を経て、持ち物を仕事に就きたいと思いました。消防士みたいな仕事は持ち物を持たないとかっていいじゃないと思うし、それ以外の仕事でも持ち物を持って仕事をしたいと思いました。



接客業は 第一印象が大切!



8 ローソン 菊水3条店

店周りのゴミ拾いや商品の前出しをしたあと、一番興味があったレジでの作業。初めて体験するバーコードの読み取りに感動です!「レジで知っていたことは、素早い行動をしてお客さんを待たせないことです」また、「レジにお客さんの年齢層のチェックボタンがあることや、人手が足りなくなったときに使う、他の従業員を呼び出すボタンがあることなど、知らなかったことがたくさんありました」と、目を輝かせていました。



札幌市立幌東中学校 2年 外山 一輝

最初は、ビデオを見ました。そしてトヨタの歴史を勉強しました。
次は工場見学をしました。トヨタの工場に入るとのすくすくばらしく、さらに整備もすばしかったです。最後にショールーム見学をしました。
この体験で学んだことは、トヨタは環境やお客さんの方のことを考えていることです。今回の体験を上手にまとめ報告の新聞にいかしていきたいです。トヨタの方々本当に本当にお世話になりました。

カッコイイ“整備士”に ますます憧れた一日



9 札幌トヨタ 東札幌

車の部品に興味があるという生徒は、車に関するビデオを見てメモを録っています。その姿は、真剣そのもの。整備士の方と一緒に昼食をとりながら、いろいろな質問をしました。「車に興味を持ったのはいつですか?」「この仕事では、どんなことに気を付けていますか?」など、整備士になって良かったこと・大変なことを話してもらって、とても満足そうです。最後に「自分で車をいじることで、すごく楽しいよ!」とってくれる言葉が、心に響いたよ!と喜びます。



札幌市立幌東中学校 2年 佐藤 彩音

制服を着させてもらい、実際の仕事を体験させてもらいました。商品の向きをそろえたり、ほごがたまらなようにふいたり、レジ打ちや袋に商品を入れると、もう重要な仕事もやらせてもらいました。商品を並べてある棚の温度チェックや、商品の発注なども教えていただきました。「いらっしゃいませ」と言うのもだんだん慣れて、最後の方は大きな声で言うようになりまして。レジのしくみなども知ることができて、見てもたくさんありました。この経験を将来働くときに役にたてたいです。



一文字(株)生花店

「花をキレイに保つためには、たくさんすることがあるんだよ」と、風で倒れた葉っぱの手入れ方法を習いました。「枯れてしまったように見える葉っぱでも、きちんと手入れをしたら再生すると教えてもらい、頑張ろうと思いました」。ハロウィンの飾りに使う小さなカボチャに顔の目鼻などをつける作業もしました。上手にできたかな?



札幌市立幌東中学校 2年 長澤 香織

いろんな種類のトゲ取りをしました。最初は驚かそうでしたが、バラのトゲは下に付いているので、上から強く押さえて下に引くと、痛い感覚がなくトゲはすぐに取れました。植物のかれている部分を取る作業では、中から虫が出てきたり、なめくじが出てくるなどビックリしました。ハロウィンが近いという事で色んな形をしたカボチャにビニールテープで顔を作りました。世珍やどんなことを学べてよかったです。私が働く時も挨拶は重要なので、感謝の気持ちをもって今回の事を忘れず生かしたいと思います!!

中に隠れた虫にもめげず頑張った
花の手入れ